

# 新年会や帰省などでの感染拡大防止 年末年始を静かに過ごす工夫を

新型コロナウイルス

かからない！うつさない！  
ストップ感染集中対策

本市においても11月に入ってから、10～20代を中心に若者世代の新型コロナウイルス感染者が急増し、高校や大学、飲食店などでクラスター（感染者集団）が相次いで発生しています。

県は、感染拡大防止のため、酒類を提供する飲食店に12月18日から1月11日までの25日間、営業時間の短縮を要請しており、本市も対象地域になっています。

年末年始は人の交流が多くなり、感染急増が全国的に拡大することが懸念されます。自分自身の健康や、周りの大切な家族・友人を守るためにも、次の感染拡大防止の集中対策を徹底して、年末年始を静かに過ごす工夫をお願いします。

## 高感染リスクが多い年末年始の集中対策

- ①県をまたぐ不要不急の往来、特に愛知県との往来を自粛
  - ・県をまたぐ「旅行」の自粛と、「帰省」も自制を
  - ・「忘年会」「初詣」「新年会」「成人式の2次会」などの年末年始の高感染リスクの場合は徹底回避
- ②「家族以外の大人数（5人以上）での飲食」、午後9時以降の「酒類を伴う飲食」、「接待を伴う飲食店利用」の自粛
  - ・飲食は、普段から一緒にいる人と少人数で

## 接触感染にも要注意！基本の感染予防の継続も

新型コロナウイルスの感染経路として、飛沫感染のほか、接触感染にも注意が必要です。ウイルスが着いた手で、目や鼻、口などを触ると粘膜を通してウイルスが体に入り込みます。

手指消毒や、水とハンドソープによる手洗いでウイルスを減らすことができます。感染予防の基本となるマスク着用や「密閉」「密集」「密接」の3密回避と合わせて、寒くて水が冷たくても、次の5つのタイミングでしっかりと手洗いを実践してください。

## 「手洗い」の5つのタイミング

（資料：厚生労働省HP）

公共の場所から  
帰った時



咳やくしゃみ、  
鼻をかんだ時



ご飯を食べる時



前と後！

病気の人の  
ケアをした時



外にあるものに  
触った時



大人数や  
長時間の  
飲食



飛沫による高感染リスク場面



マスク  
なしでの  
会話

新型コロナウイルスの感染拡大を阻止するには、一人ひとりの心掛けと行動が大切です。

体調がすぐれない場合は、外出をしないのはもちろん、感染していても無症状のケースもあり、気づかぬうちに周囲にうつしてしまう場合もあります。

「かからない！うつさない！」という意識を常に持って、感染拡大防止対策の継続的な取り組みをお願いします。

## 感染拡大防止のメッセージ動画を配信中

動画配信サイト「YouTube」大垣市新型コロナウイルス感染症対策本部の公式チャンネルで



QRコード

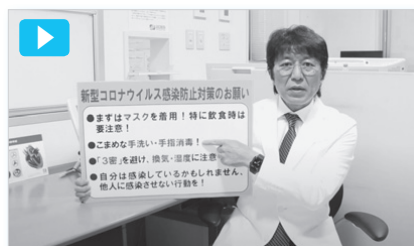
### ○大垣市長メッセージ

「感染防止対策のお願い」



### ○大垣市医師会 会長メッセージ

「正しい知識で予防の徹底を」



### ○保健センター保健師メッセージ

「若者の皆さんへ感染を防ごう！」

